



Moto Z バッテリーの交換

この修理ガイドは、Moto Zの古い消耗したバッテリーを交換するための情報です。...

作成者: Arthur Shi



はじめに

この修理ガイドは、Moto Zの古い消耗したバッテリーを交換するための情報です。

作業を始める前に、[Rescue and Smart Assistant](#)アプリをダウンロードしてデバイスをバックアップし、問題がソフトウェアまたはハードウェアに関連しているかを診断してください。

ディスプレイアセンブリは非常にデリケートで補強がされていません。そのため、スクリーンを破損してしまう可能性が高いです。ディスプレイアセンブリを取り扱う際は、慎重に作業を進めてください。

作業を始める前に、バッテリー残量を25%以下まで放電してください。充電したリチウムイオンバッテリーは、アクシデントで穴を開けてしまうと、引火したり爆発する危険性があります。

バッテリーが膨張している場合は、[適切な方法で処理してください。](#)



ツール:

[iOpener](#) (1)

[Ventouse](#) (1)

[Médiateurs iFixit](#) (1)

[Spudger \(spatule antistatique\)](#) (1)

[Pincettes de précision](#) (1)



部品:

[Batterie Motorola Moto Z - Pièce d'origine](#)
(1)

手順 1 — ディスプレイアセンブリ



- [iOpener](#)を準備して、デバイス前面の左端に沿って約90秒間載せます。

⚠ ヘアドライヤー、ヒートガン、またはホットプレートを使用することもできます。デバイスを過熱させないようにご注意ください。OLEDディスプレイと内蔵バッテリーはどちらも熱による損傷を受けやすいからです。

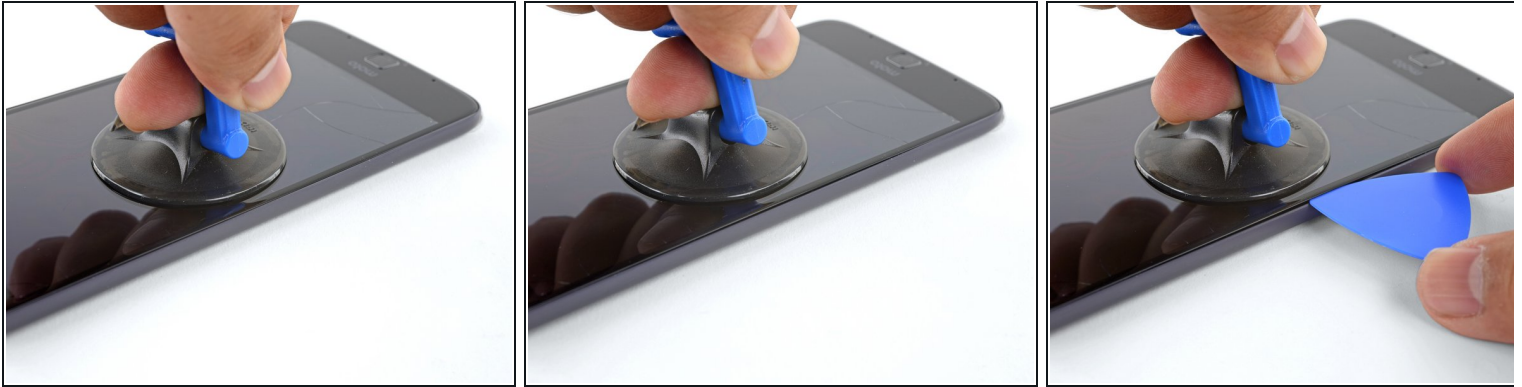
- ① 接着剤が柔らかくなるのを待つ間、次の手順を読んで、どの部分をこじ開けていくか確認しましょう。

手順 2



- 次の手順では、ディスプレイアセンブリ周辺に留められた接着剤を切開していきます。
- ダメージを防ぐため、次のエリアはこじ開けないでください。
 - OLEDパネル
 - ホームボタン
 - フラッシュユニット

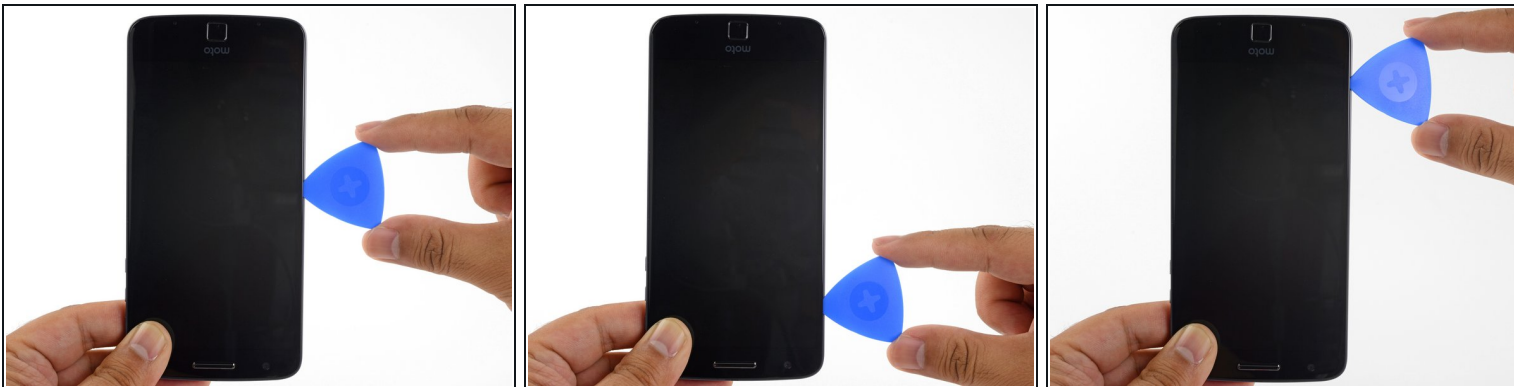
手順 3



- 吸盤カップをディスプレイの左端中央付近に取り付けます。
- 吸盤カップを持ち上げながら、出来た隙間に開口ピックの先端を差し込みます。

⚠ 開口ピックの先端を1.5mm以上差し込まないでください。開口ピックを奥まで差し込み過ぎてしまうと、OLEDパネルを破損してしまいます。

手順 4



- 開口ピックの先端を、デバイス下部から上部に向けてゆっくりとスライドして移動します。1.5mm以上ピックを差し込まないでください。
- ① ピックをサイドに沿ってスライドしながら、ピックの先端がOLEDパネルの端に対して押さえている感じがあります。このようにして、パネルに損傷を与えることなくピックがスライドしているサインです。
- 接着剤が剥がれたら、再装着を防ぐため、開口ピックをその場に残しておきます。

手順 5



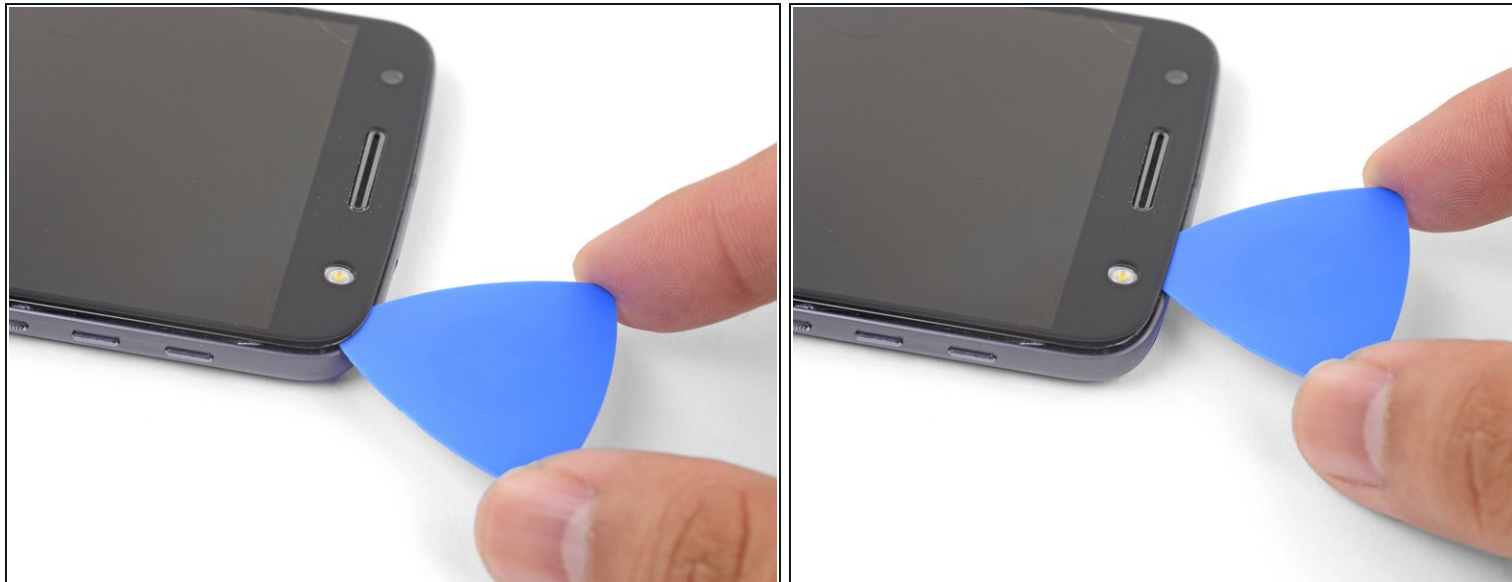
- デバイスの残りの長辺側を温めて、持ち上げて、接着剤を切開します。

手順 6



- 温めたiOpenerを少なくとも90秒間、デバイスの上部端に載せます。

手順 7



- デバイスのフラッシュ側コーナーに開口ピックを差し込み、フラッシュユニット周辺を慎重にスライスします。

⚠ 開口ピックを1.5 mm以上挿入しないでください。

- 作業が終わったら、接着剤が再装着しないように、ピックをコーナーに残しておきます。

手順 8



- デバイスの反対側の上部端に、開口ピックを差し込みます。
- デバイス上部に沿って、慎重に接着剤を切開しながらスライドします。

⚠ 開口ピックを12.5 mm以上、差し込まないでください。

手順 9



- 温めたiOpenerを、90秒以上デバイスの下部端に載せます。

手順 10



- 開口ピックをデバイス下部のコーナーに差し込み、ホームボタン側に向けて接着剤を開口します。ホームボタン手前で止めます。
- コーナーの切開が終わったら、その場に開口ピックを残して、接着剤の再装着を防ぎます。
- 下部の反対側コーナーも、同じ作業を繰り返します。

手順 11



- 慎重に最初の開口ピックをひねり上げて、接着剤を乖離します。
- 残されたままの各開口ピックにも同じ作業を繰り返します。必要に応じてピックを動かし、捻りながら接着剤を乖離します。

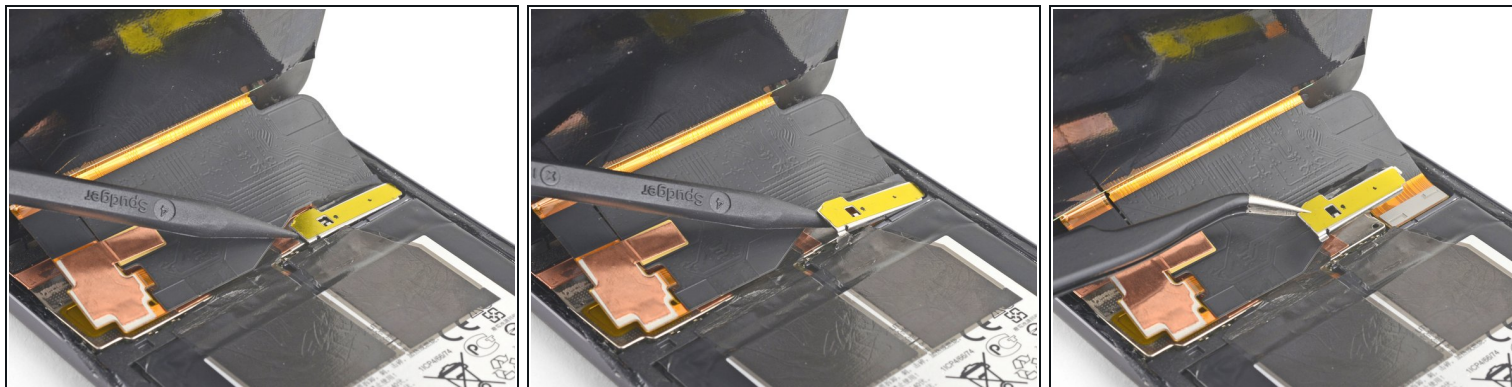
手順 12



- ディスプレイのイヤピース側先端を持ち上げて、ディスプレイケーブルにアクセスします。

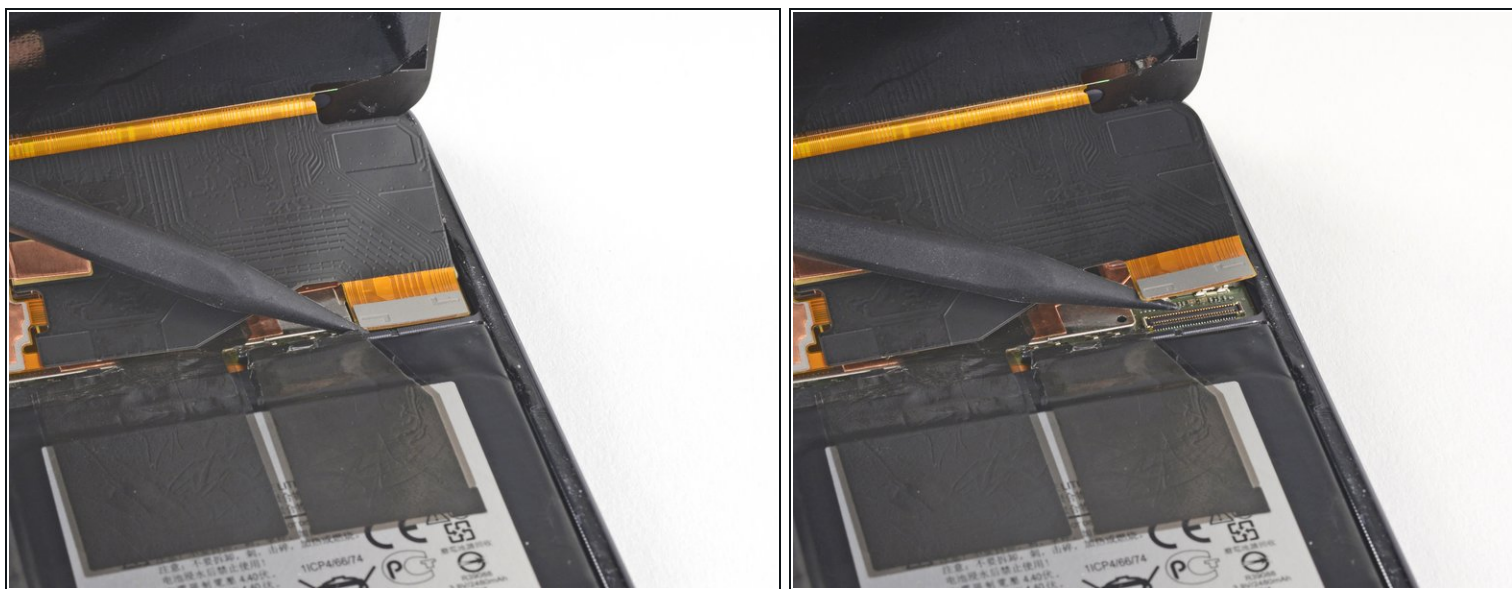
⚠ ディスプレイを90度以上、上げないでください。

手順 13



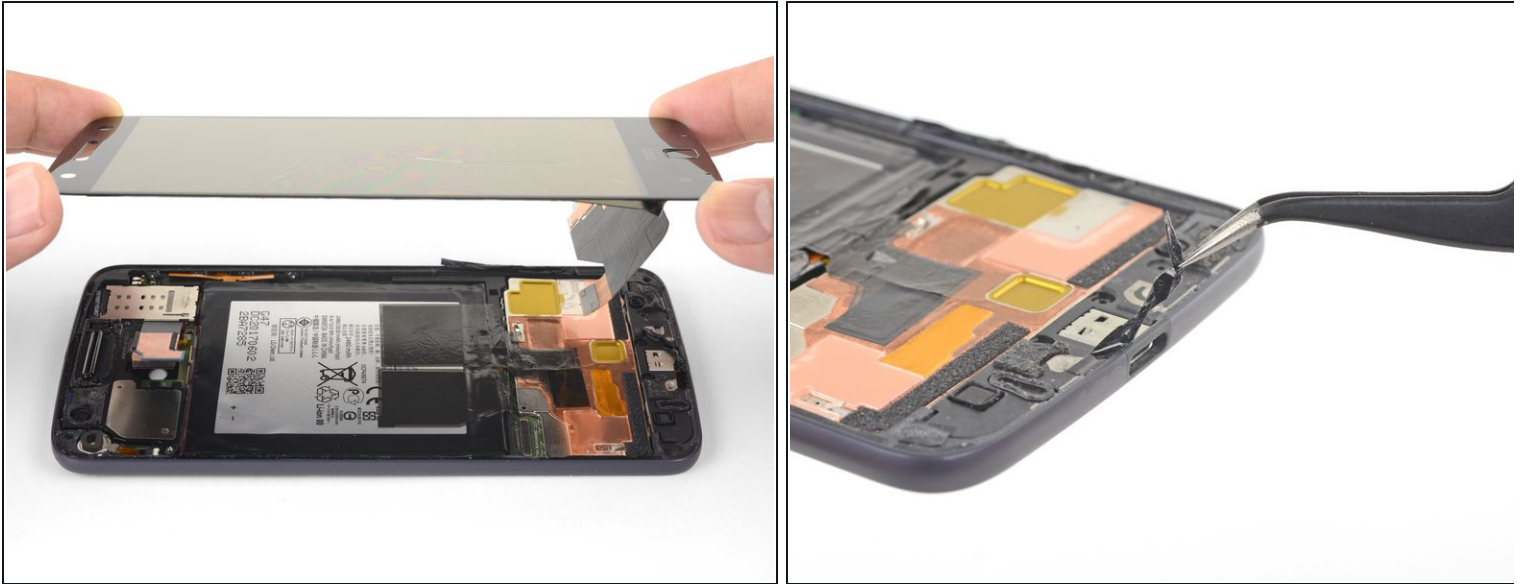
- スパッジャーの先端を使って、ディスプレイケーブルのシールドをこじ開けます。
- ディスプレイケーブルシールドを取り出します。

手順 14



- スパッジャーの先端を使って、ディスプレイケーブルコネクタをソケットから外します。

手順 15



- ディスプレイセンブリを外します。

- ★ オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネント(フラッシュレンズなど)や接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。
- ★ ディスプレイセンブリを再インストールする前に、フレームから残りの接着剤やガラスを除去してください。
 - 接着剤やガラスを除去した後、高濃度(90%以上)のイソプロピルアルコールと糸くずのない布、コーヒーフィルターなどを使って、綺麗に拭き取ります。
- ★ デバイスの電源を入れて、修理がうまくいったか確認します。新しい接着剤をインストールして、デバイスを密封します。
- ★ [Motorola Moto Zディスプレイ用接着剤](#)を使用して、デバイスを再シールしてください。[このガイド](#)を参照して、交換用スクリーンに接着剤を装着してください。

手順 16 — バッテリー



- ピンセットを使って、フレームにバッテリーを固定している、黒いテープを剥がします。
- ① 交換用バッテリーにこの黒いテープがついていない場合は、古いバッテリーから新しい交換用バッテリーに移植してください。

手順 17



- [温めたiOpener](#)を、デバイスの裏面に約90秒間載せてください。

手順 18



- ピンセットもしくは爪先で、黒いバッテリーのプルタブをつまんで、ゆっくりとコーナー側に向けて引き上げて、接着ストリップを緩めます。

⚠ バッテリーを完全に外さないでください。フレックスケイブルで繋がっています。

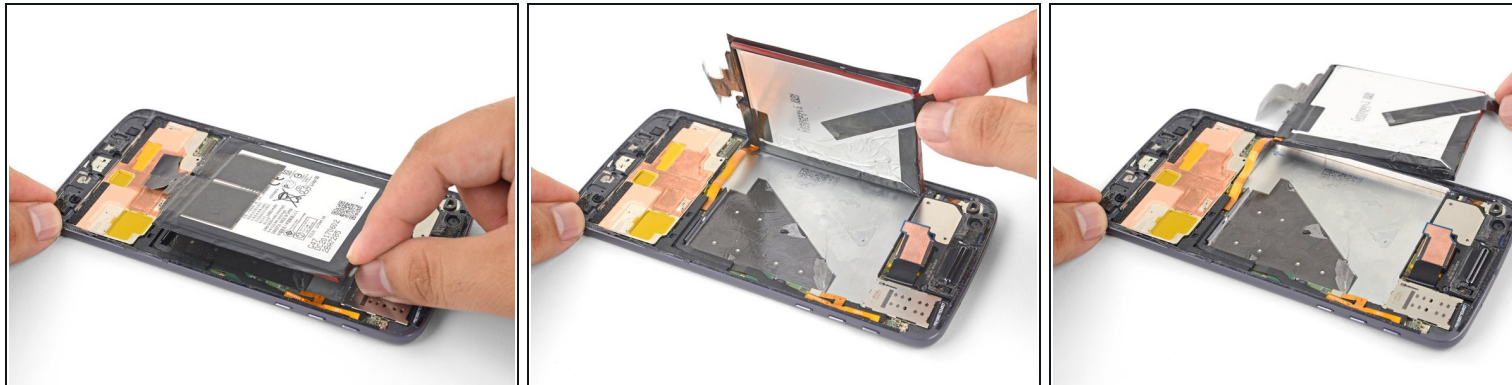
手順 19



- ① バッテリータブが切断してしまった場合、この手順のみを参照してください。それ以外の場合は、次の手順へスキップしてください。

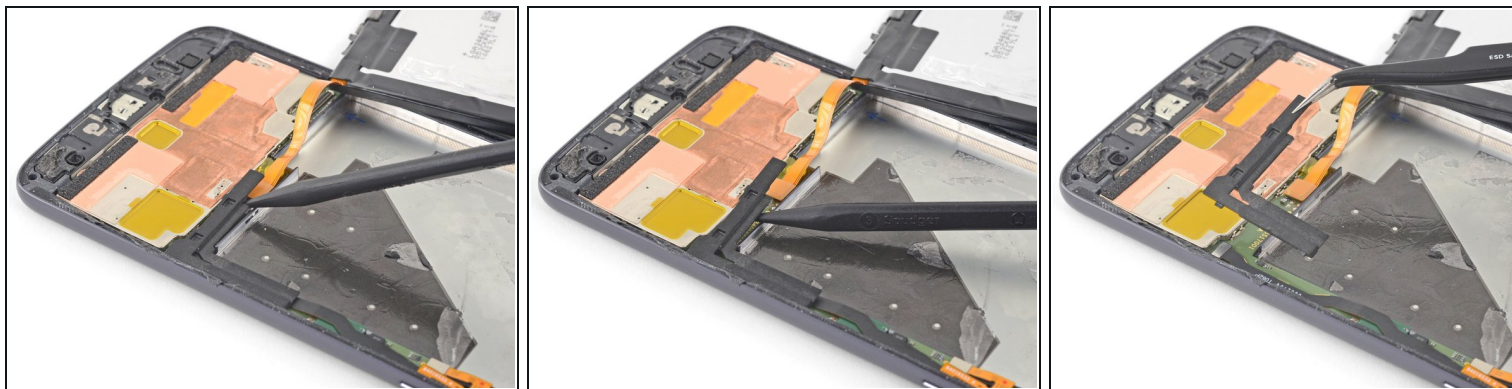
- スパッジャーをバッテリーの下部端に挿入して、コーナー部分をゆっくりとこじ開けます。

手順 20



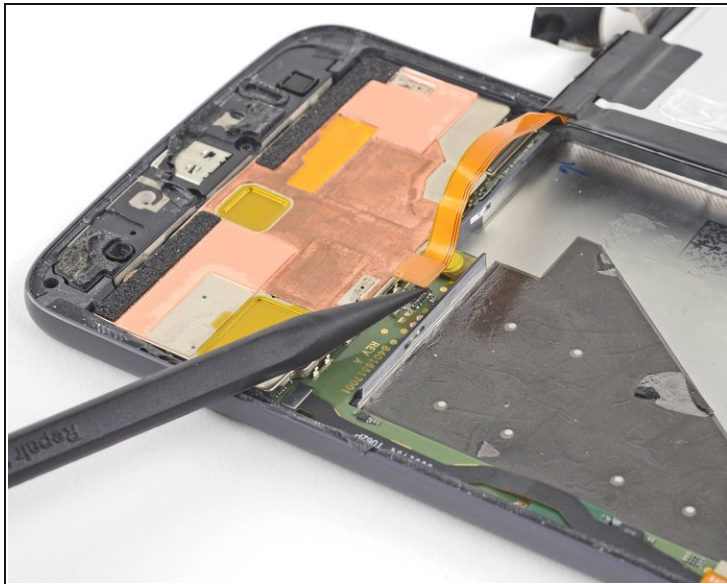
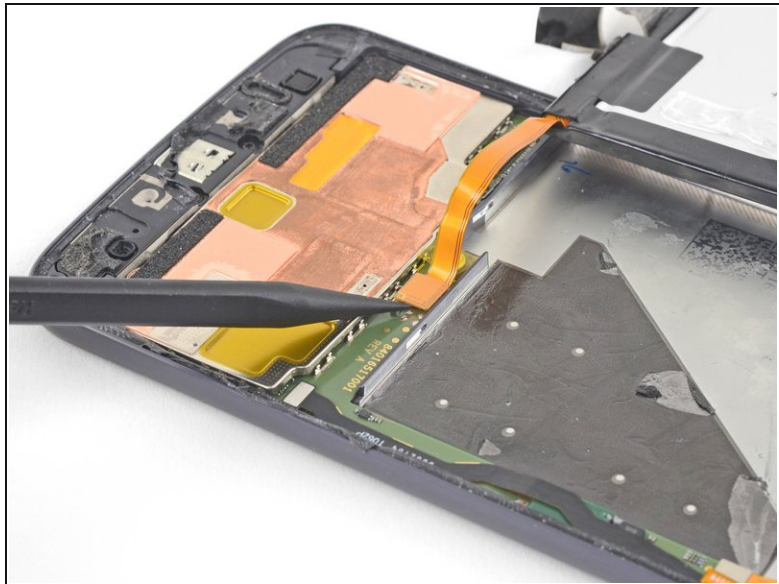
- バッテリーを慎重に右側に向けて、ゆっくりと開きます。
- バッテリーのケーブルを引っ張らないように注意しながら、バッテリーを水平な表面上に配置します。

手順 21



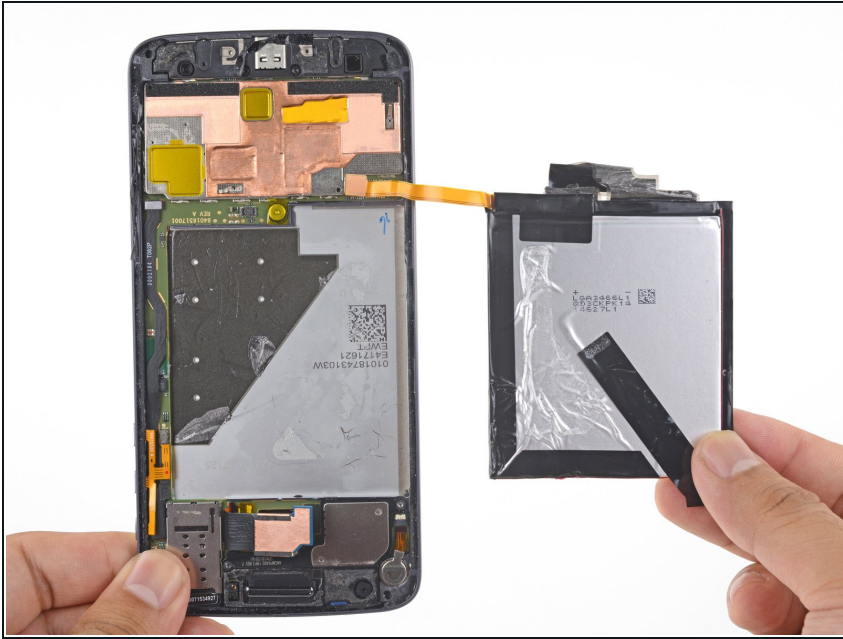
- スパッジャーの先端を使って、バッテリーコネクタのブラケットをこじ開けます。
 - ① ブラケットは接着剤と接着タブで固定されています。
- バッテリーコネクタブラケットを取り出します。
 - ☑ ブラケットを再インストールする際は、ブラケット上のタブとフレームの左端のインデント(印)の位置を揃えてください。

手順 22



- スパッジャーの先端を使って、バッテリーコネクタをソケットからこじ開けます。

手順 23



- バッテリーを取り出します。

⚠ 一度取り出した後のバッテリーは再利用しないでください。潜在的な危険性が潜んでいます。必ず新しいものと交換してください。

- ★ 新しいバッテリーをインストールします。

- 残りの接着剤をデバイス本体から除去します。イソプロピルアルコールとファイバークロスで接着面を綺麗に拭き取ってください。
- プレカットされた接着ストリップもしくは画面テープの接着面を、バッテリーのシルバーの部分に装着します。黒いフォームレイヤー上には装着しないでください。
- 接着ストリップをバッテリーに装着して、5-10秒間押さえて固定します。

オリジナルのパーツと交換用パーツをよく見比べてください。交換用パーツに付いていない残りのコンポーネントや接着シールなどは、インストールする前に新パーツに移植する必要があります。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

このガイドを完成後、パフォーマンスの最適化のために、新しくインストールしたバッテリーを キャリブレーション してください。

修理がうまく進みませんか? [Motorola Moto Zのアンサーコミュニティ](#)のトラブルシューティングを参照してください。